

石の素晴らしさをより多く
の方にお届けいたします

皆様、こんにちは！

当社の理念である「石文化の進歩発展に貢献する」の実現に向け、石材業界の発展にお役に立つ情報をお届けするニュースレターの第9弾です！！ 今回は大理石の補修と研磨について特集します。

建物において大理石は壁や床に高級材として使用されますが、傷や汚れの付着で悩まれている方も多いのではないでしょうか？

重症になると補修や再研磨は難しいですが、軽傷のうちにメンテナンスを行なえば、いつまでも美しく使用することが出来ます。そんな大理石の補修と研磨にお勧めの商品をご紹介いたします。

TOPIC 1

破損した箇所の補修

高級感ある大理石の床や壁ですが、日常生活の中で人・物が接触することにより傷・破損に見舞われがちです。

破損したまま放置しておきますと、破損部分への汚れの蓄積により見栄えが悪くなり、破損箇所の拡大を招きますので、軽度の破損のうちに補修する必要があります。

大理石の破損の中でもよく発生する「階段の角の破損」や「傘の先で突いたために起こる凹み型の破損」では、当社が日本国内販売の総代理店であるドイツのAKEMI社の商品から「アケルクスベーシックキット」と「マーブルフィラーシリーズ」をおすすめします。

AKEMI社は大理石、御影石などの天然石ばかりではなく、人工大理石、タイルなど建築で使用される商材の補修剤・接着剤を開発・製造しています。世界各地の有名な建造物の補修にはAKEMIが使用されており、補修用商品としては世界一のシェアを誇ります。商品の種類も他社にはない多様さで、さまざまな種類・色調の天然石に対応することができます。また、世界に先駆けてカードセーフをEU市場で取得した商品をラインナップしています。

補修した所を、硬化後に研磨し艶を出せることが、他社商品とは違う最大の特徴です。

最近日本でも増えてきた人工大理石のサイルストーンは、補修用としてAKEMIを指定しています。



補修例

凹みの補修



床石で、傘の先で突くことにより発生しがちな
破損です。



ヒビ、凹みに沿って充填します。



多様な石材の色調・風合いに合わせて
着色可能です。

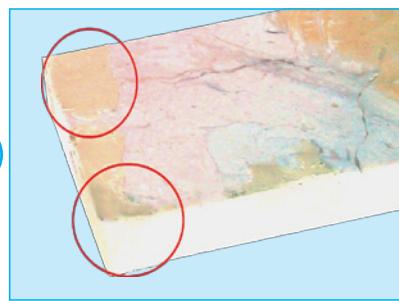
角の破損の補修



階段などの角の破損です。



元の角の形状を再現します。



硬化後は研磨して周辺と同様に艶を出すこと
で、補修箇所が目立ちにくくなります。

TOPIC 2

大理石を磨くには？

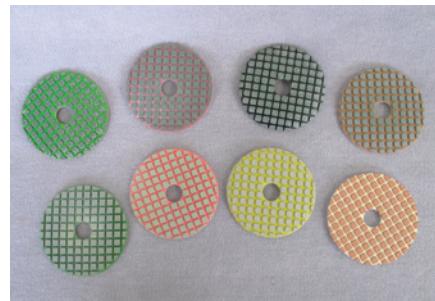
海外で大人気の大理石研磨用のマーブルフレックスダイヤ並びにハンドパットを、ご紹介させて頂きます。

マーブルフレックスダイヤは、大理石専用として開発されたダイヤです。非常によく切れるにもかかわらず、長寿命を実現した最高品質のフレキシブルダイヤモンドです。施主様の望まれる仕上げの光度により、工程を少なくすることが可能です。また、ビルメンテナンス業界でのフロアの研磨作業にも対応することができます。

4工程(#200,#400,#800,#1500)	光沢度70度
5工程(#200,#400,#800,#1500,#3000)	光沢度85度
7工程(#100,#200,#400,#800,#1500,#3000,#6000)	光沢度100度

サイズは80mmと100mmの2種類です。

(使用石材 ピアンコ・カラーラ)



またマーブルフレックスダイヤ・ハンドパット(55mm×100mm)は、硬めのスポンジを採用していますので、手磨きでも平面を出しやすい商品です。また、磨きやすいサイズにカットして狭い箇所や額縁、ポリッシャーでは入りにくい箇所の研磨などにも適しております。

最近では高級マンション・一戸建てなどのキッチンカウンターにはクオーツストーン(エンジニアドストーン)やセラミックタイルが多く採用されていますが、人工大理石業界においても小面磨き・R面磨き・C面磨き・リップページ(段差)などの研磨にマーブルフレックスダイヤが使用されています。



TOPIC 3

石の情報 ~石のローソク立 AKARIのご紹介~

今回は、墓前灯籠の代用品として石のローソク立AKARIをご紹介させて頂きます。

関西圏でも以前、墓前灯籠が数多く建立されておりましたが、阪神大震災時に数多く倒壊したため、その後墓前灯籠の建立が激減しました。他の地域でも大地震後の灯籠の建立が減少したのは、皆様ご存知のことと思います。

関西では、その代用品として石のローソク立が普及しました。地震があっても倒れにくく、デザイン性に優れ、省スペースに設置でき、そして防風扉でローソクの火が消えにくく、線香に火をつけやすい実用的なアイテムとして現在では、関西圏のほとんどの墓地で設置されています。

墓前灯籠の地震対策の代用品、お墓のワンポイントのデザインとして、石のローソク立AKARIをお勧めいたします。

各石種、在庫を取り揃えておりますので、ぜひお問い合わせください。



藤栄研材工業株式会社

大阪本社 〒578-0944 大阪府東大阪市若江西新町4-5-25
東部営業所 〒327-0817 栃木県佐野市伊勢山町14-10

ウェブサイト
<http://touei.ne.jp>



フェイスブック
<https://www.facebook.com/touei.kenzai/>



商品についてのお問い合わせ・ご注文等は、お近くの石材工具販売店様までお問い合わせください。

TOUEI ドットニュースは、メールでも配信しております。配信をご希望の場合は <http://touei.ne.jp/enquiry/> にて必要事項、題名または本文に「ニュース希望」とご入力の上、送信ください。

